

平成29年度 第3回校内研

「 社会科 」

授業のデザイン

授業者：栗田 久美子

1 日 時 平成29年 10月26日（木） 第3時間目

2 学 級 7組

3 題 材（単元） 古代日本の歴史人物について

4 本時の授業

（1）目標

各時代で活躍した人物について理解する。

（2）流れ

生徒の学習活動と主な意識の流れ	支援（◇）と見取りの姿（◎）
<p>①本時の課題と流れを確認する。</p> <div data-bbox="264 808 1310 887" style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px;">古代日本に登場する人物を知ろう</div> <p>②基礎の課題</p> <ul style="list-style-type: none">・ 古代日本で歴史上に登場した人物の名前を知る。・ その人物の名前と顔を知る。 <p>③ジャンプの課題</p> <ul style="list-style-type: none">・ 8人の人物について、簡単な説明のあるプリントを使って、理解する。 <p>④まとめ</p> <ul style="list-style-type: none">・ もう1度、人物名と顔を見て理解する。	<p>支援（◇）と見取りの姿（◎）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 名前の漢字が読めない生徒もいるので、ヒントを与えながら、読めるようにする。・ 歴史人物かるたを使って、人物の名前と顔を合わせる。それぞれの人物の特徴も伝える。・ 自分でプリントを読んで、取り組むようにさせるが、それが難しい時は、教師と一緒にする。・ 歴史人物かるたを使って、できるだけ多くの人物を覚えるようにする。

（3）「学び合い」をどこでどう生かし深めていくか

7組の6人の生徒が対象の授業である。1つ1つの課題にみんなで行き詰る場所があり、だれかが答えられないと、わかる生徒がヒントや答えを言って、一緒に学び合う場面があると思う。